

令和7年12月1日
政 策 経 営 部
ス ポ ー ツ 推 進 部

ラグビーチーム「リコーブラックラムズ東京」との連携取組みについて

1 主旨

今年度、スポーツを通じた地域活性化や区の魅力発信等を行うため、世田谷区をホームタウン（ホストエリア）とするラグビーチーム「リコーブラックラムズ東京（以下、「ブラックラムズ」という。）」との更なる連携の推進を目的に、庁内から職員を募集し一定期間活動を行う提案型プロジェクトチーム制度において、「ブラックラムズPT」を設置し活動を行っている。

世田谷区とブラックラムズのチーム保有企業である株式会社リコーは、地域の活性化を図ることを目的として「世田谷区と株式会社リコーとの相互連携・支援協力に関する協定書」を締結している。ブラックラムズは、「朝の通勤・通学見守り隊」や「小中学校ゲストティーチャー」、「いきいき講座・健康講座」等、年間200を超える地域貢献活動を実施しているとともに、9月には「災害対策における協力体制に関する協定書」を締結するなど、区の様々な施策にも協力をいただいているところである。

今般、チームが所属する「ジャパンラグビーリーグワン 2025-26 シーズン」にあわせ、以下のとおりブラックラムズと連携した取組みを実施する。

2 ブラックラムズとの連携取組み

（1）区役所ブラックラムズデー

① 実施日

令和7年12月1日（月）～12月12日（金）

② 実施場所

本庁舎、各総合支所、まちづくりセンター、図書館、児童館など

③ 実施内容

チームが所属する「ジャパンラグビーリーグワン 2025-26 シーズン」の開幕（12月13日〈土〉）に向けて、各庁舎や窓口のある各所属において、期間を限定したキャンペーンを実施し、広報・周知を行う。

- 本庁舎東棟展示スペースにおけるブラックラムズ展示コーナーの設置
- ブラックラムズポスターの掲示（A3・A4サイズ）
- ブラックラムズグッズ（卓上POP、マスコットキャラクター「ラムまる」ぬいぐるみ）の窓口への設置



ポスター



ラムまる、卓上POP

(2) 中央図書館展示コーナーにおける展示

① 実施日

令和8年1月30日（金）～2月26日（木）

② 実施場所

中央図書館展示コーナー

③ 実施内容

世田谷区をホストエリアとするスポーツチームとしてブラックラムズを紹介し、地域貢献活動の様子等を伝えるとともに、区民がスポーツを「みる」ことへの興味関心を促すため、スポーツ観戦やラグビーに関する本を展示する。

(3) 「ラグビーフェスティバル～世田谷区×ブラックラムズデー～」の実施

① 実施日時

令和8年2月7日（土）10:00～16:00（予定）

② 会場

駒沢オリンピック公園総合運動場中央広場

③ 実施内容

同日に開催されるブラックラムズのホストゲームにあわせ、隣接する中央広場においてイベントを実施し、区民がプロの試合を「みる」機会を創出するとともに、行政PRコーナーや世田谷みやげの出店等を行い、区内外からの来場者が世田谷区を「知る」機会を創出する。

- ラグビー体験コーナー等
- ステージイベント
- 行政PRコーナー、世田谷みやげ出店 など

3 今後のスケジュール（予定）

令和7年12月 1日～ 連携取組み開始

12月13日 「ジャパンラグビーリーグワン 2025-26 シーズン」開幕

【参考】リコーブラックラムズ東京とは

ラグビーのトップリーグである「ジャパンラグビー リーグワン」に所属するチーム。

リコーラグビー部として 1953 年に創部し、ホストエリアは東京都及び世田谷区で、練習グラウンドはリコー総合グラウンド（世田谷区宇奈根）。

地域に根差したチーム作りを目指し、世田谷区とチーム保有企業である株式会社リコーが、地域の活性化を図ることを目的に相互連携・支援協力に関する協定を締結しており、年間 200 を超えるホームタウン活動を実施している。

【例】

■ブラックラムズが行う主な地域貢献活動

○朝の通勤・通学見守り隊

グラウンド近辺の小学校 PTA や警察、大学生らと協力し、朝の通勤・通学の見守り活動を実施し、終了後はごみ拾いを行っている。

○小中学校ゲストティーチャー

区内の小中学校でタグラグビー教室を実施しており、令和 7 年 1 月には受講生徒数・児童数が累計 2 万人を突破した。

○いきいき講座・健康講座

まちづくりセンターやあんしんすこやかセンター、老人ホーム等で、高齢者向けにラグビーボールを使った軽運動等の講座を行っている。